ヨド物置 エルモ シャッター

連棟型〈床タイプ〉組立説明書 LOD(U)-1825HF型・1829HF型

このたびは「ヨド物置」をお買上げいただきまして、誠にありがとうございます。
組み立てる前に、この「組立説明書」をかならずご確認ください。
また「取扱説明書」「保証書」は大切な書類ですので、施工完了後、必ずお客様へお渡しください。

※この組立説明書は1829HF×2連棟の図で説明しています。3連棟以上の場合、1825の場合も組立手順は同じです。よくご確認の上、組立を行ってください。（組立は専門業者にご依頼ください。）

●設置場所の制限

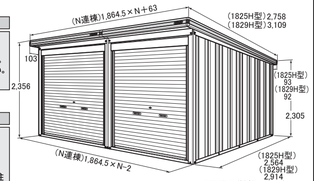
△注意

1.建物の屋上には設置しないでください。
2.バルコニー等の避難通路にあたる場所には設置しないでください。
3.大屋根からの雨樋や雪が、直接物置の屋根に落ちる場所には設置しないでください。
4.屋のふち・風当りの強い場所等安全の確認できない場所には設置しないでください。
5.給湯器の前には設置しないでください。

●施工前の注意点

△注意

1.アンカー工事等の転倒防止工事を必ず行ってください。
2.部材は、全て鋼製ですので手を切らないようくれぐれもご注意ください。
※安全のため必ず手袋を着用してください。
3.重い部材、梱包の運搬や屋付の際は2名以上で行ってください。
4.組立部材には長尺で重い物もありますので振り回したり落としたりしないように注意してください。
5.風の強い日・雨の日は、組立作業を避けてください。
6.高い足場が必要な時は、踏み台・脚立等安定した足場を使用してください。



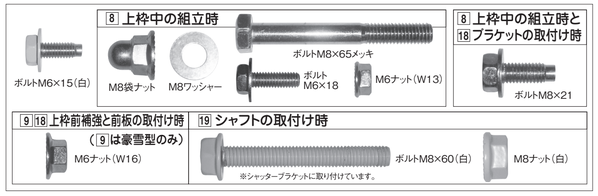
鍵は、シャッタースラットの裏面に貼り付けてあります。

●施工時の注意点

1.まず御注文通りの商品かどうかを梱包組合せ表・梱包内容表にて確認してください。
2.部材の共通化のために、実際には使用しない孔の空いている部材がありますので、説明書に従って組立てください。
3.部材名称の左・右は、正面に向かって右側に取付く部材を右、左側に取付く部材を左とします。
※シャッターの部材名称は室内側から見ての左右となりますので間違えないように取り付けてください。
4.部材の組立は、ボルトの孔に合わせて組立てください。ボルト孔が合わなくなった場合は、ボルトをゆるめ、ボルトの孔位置を合わせてください。
5.組立後、各部のボルト・金具の締め忘れやゆるみがないか確認してください。
6.シャッター部材の取付けについては各工程に注意事項を記載しておりますので、よくお読みの上、組立を行ってください。

●組立に必要なもの（事前にご準備ください。）
・軍手・水準器・脚立・M6・M8ボルト・アンカーボルト締結用のスパナ又はモンキー、ペンチ等工具、サゲフリ
・アンカーボルトW1/2×210ℓ、ナット×2、ワッシャー（オプションの設定もございます。）

●使用ビス一覧（各工程の使用ボルト数に特に記載がない場合は、M6×15（白）を使用します。）



梱包組合せ表

機種		1825型 基本梱包	1825型 追加梱包	1829型 基本梱包	1829型 追加梱包
部品		LO5-0134	LO5-6134	LO5-0134	LO5-6134
枠 上枠前後	一般	LO5-0204	LO5-0204	LO5-0204	LO5-0204
	豪雪	LO5-0224	LO5-0224	LO5-0224	LO5-0224
下枠前後		LO5-0254	LO5-0254	LO5-0254	LO5-0254
枠 上枠左右 上枠中間	一般	LO5-0306	LO5-1606 LO5-1636	LO5-0307	LO5-1607 LO5-1637
	豪雪				
枠 下枠左右 下枠中		LO5-0356	LO5-6356	LO5-0357	LO5-6357
柱		LO5-0412	LO5-6411	LO5-0412	LO5-6411
間柱	一般型	LM5-1460	-	LM5-1462	-
	豪雪型	LO5-1479	-	LO5-1481	-
鼻隠し		LM5-1104	LM5-1104	LM5-1104	LM5-1104
補強	一般型	LM5-0525	LM5-0525	LM5-0525	LM5-0525
	豪雪型	LO5-3525	LO5-3525	LO5-3525	LO5-3525

機種		1825型 基本梱包	1825型 追加梱包	1829型 基本梱包	1829型 追加梱包
床		LM5-0724	LM5-0724	LM5-0727	LM5-0727
		LM5-0725	LM5-0725	LM5-0728	LM5-0728
屋根		LM5-0952	LM5-0952	LM5-0962	LM5-0962
		LM5-0953	LM5-0953	LM5-0963	LM5-0963
壁		LM5-1014	LM5-1011	LM5-1013	LM5-1011
		LM5-1014	LM5-1011	LM5-1013	LM5-1011
		LM5-1031	LM5-1031	LM5-1014	LM5-1031
		LM5-1032	-	LM5-1031	-
シャッター		LO5-1731	LO5-1731	LO5-1731	LO5-1731
		LO5-1732	LO5-1732	LO5-1732	LO5-1732
棚板		LM5-1903	LM5-1903	LM5-1903	LM5-1903
合計	一般型	20	18	20	18
	豪雪型	20	18	20	18

梱包内容表

●部品
LO5-0134 1825・1829

部材名	数量
ボルトM6×15(白)	237(14)
ボルトM8×21	5(1)
ナットM6-16用	5(1)
ELD屋根隙間嵌込A	4
ELD屋根隙間嵌込B	1
ELD内アンカー金具(A)	4
LOD内アンカー金具(L)	4
ELD内アンカー孔塞ぎシール	1
組立説明書	1
取扱説明書	1
保証書5年	1

※( )内は予備

LO5-6134 1825・1829

部材名	数量
ボルトM6×15(白)	192(20)
ボルトM8×21	5(1)
ナットM6-16用	5(1)
LOD下枠接続金具YK前中	1
LOD下枠接続金具YK後中	1
ELDもや取付金具	6
KM屋根材取付金具	2
ELD屋根隙間嵌込A	5(1)
ELD屋根隙間嵌込B	1
ELD鼻隠し前接続金具	1
ELD鼻隠し後接続金具	1
ELD鼻隠し長波型化粧	1
LOD下枠中カバー前	1

※( )内は予備

●上枠前後
LO5-0204 1825・1829

部材名	数量
LOD上枠前A2.5	1
LOD上枠後A2.5	1

LO5-0224 1825・1829

部材名	数量
LOD上枠前A2.5	1
LOD上枠後A2.5	1
LOD上枠前補強A2.5U	1

●下枠前後
LO5-0254 1825・1829

部材名	数量
LOD下枠前YK A2.5	1
LOD下枠後A2.5	1
ELD床押えA2.5	2

●上枠左右
LM5-0306 1825

部材名	数量
ELD上枠左A3.5	1
ELD上枠右A3.5	1

LM5-0307 1829

部材名	数量
ELD上枠左A4.0	1
ELD上枠右A4.0	1

●上枠中右
LM5-1606 1825

部材名	数量
ELD上枠中 左A3.5	1
ELD上枠中 右A3.5	1
ELD屋根連結材A3.5	1
ELD上枠中受け金具 後左	1
ELD上枠中受け金具 前右	1
ELD上枠中受け金具 後右	1
ELD上枠中受け金具 後右	1
ボルトM8×65	7
袋ナットM8-17用	10
平ワッシャーM8.5×18×1.6	7
ボルトM8×21	3
ボルトM6×18	10(1)
ナットM6-13用	10(1)

※( )内は予備

LM5-1607 1829

部材名	数量
ELD上枠中右A4.0	1
ELD上枠中左A4.0	1
ELD屋根連結材A4.0	1
ELD上枠中受け金具 前左	1
ELD上枠中受け金具 前右	1
ELD上枠中受け金具 後左	1
ELD上枠中受け金具 後右	1
ボルトM8×65	7
袋ナットM8-17用	10
平ワッシャーM8.5×18×1.6	7
ボルトM8×21	3
ボルトM6×18	10(1)
ナットM6-13用	10(1)

※( )内は予備

LM5-1636 1825

部材名	数量
ELD上枠中右A3.5S	1
ELD上枠中左A3.5S	1
ELD屋根連結材A3.5	1
ELD上枠中受け金具 前S左	1
ELD上枠中受け金具 前S右	1
ELD上枠中受け金具 後S左	1
ELD上枠中受け金具 後S右	1
ボルトM8×65	9
袋ナットM8-17用	12
平ワッシャーM8.5×18×1.6	9
ボルトM8×21	3
ボルトM6×18	10(1)
ナットM6-13用	10(1)

※( )内は予備

LM5-1637 1829

部材名	数量
ELD上枠中右A4.0S	1
ELD上枠中左A4.0S	1
ELD屋根連結材A4.0	1
ELD上枠中受け金具 前S左	1
ELD上枠中受け金具 前S右	1
ELD上枠中受け金具 後S左	1
ELD上枠中受け金具 後S右	1
ボルトM8×65	9
袋ナットM8-17用	12
平ワッシャーM8.5×18×1.6	9
ボルトM8×21	3
ボルトM6×18	10(1)
ナットM6-13用	10(1)

※( )内は予備

●下枠左右
LM5-0356 1825

部材名	数量
ELD下枠前A3.5 左	1
ELD下枠前A3.5 右	1

LM5-0357 1829

部材名	数量
ELD下枠前A4.0 左	1
ELD下枠前A4.0 右	1

●下枠中
LO5-6356 1825

部材名	数量
LOD下枠中A3.5	1

LO5-6357 1829

部材名	数量
LOD下枠中A4.0	1

●柱
LO5-0412 1825・1829

部材名	数量
LOD柱前YK左	1
LOD柱後YK右	1
LOD柱後H	2
ELD間柱後H	2
LOD柱前補強力バーYK左	1
LOD柱前補強力バーYK右	1

LO5-6411 1825・1829

部材名	数量
LOD柱前YK	1
LOD中柱後YK	1
ELD間柱後H	2
LOD中柱前補強力バーYK左	1
LOD中柱前補強力バーYK右	1

●間柱
LM5-1460 1825

部材名	数量
ELD間柱 側前3.5H	2
ELD間柱 側中3.5H	2
ELD間柱 側後3.5H	2

LM5-1462 1829

部材名	数量
ELD間柱 側前4.0H	2
ELD間柱 側中4.0H	2
ELD間柱 側後4.0H	2

LO5-1479 1825

部材名	数量
LOD間柱側U前3.5H	2
LOD間柱側U中3.5H	2
LOD間柱側U後3.5H	2

LO5-1481 1829

部材名	数量
LOD間柱側U前4.0H	2
LOD間柱側U中4.0H	2
LOD間柱側U後4.0H	2

●鼻隠し
LM5-1104 1825・1829

部材名	数量
ELD鼻隠し前A2.5	1
ELD鼻隠し後A2.5	1

●補強
LM5-0525 1825・1829

部材名	数量
ELDもやA-A2.5 DLN	1
ELDもやA-A2.5	2
ELD床補強A2.5	3

LO5-3525 1825・1829

部材名	数量
LODもやC-A2.5U DLU	1
LODもやC-A2.5U	2
ELD床補強A2.5	3

●床
LM5-0724 1825

部材名	数量
ELD床板A3.5	2

LM5-0725 1825

部材名	数量
ELD床板A3.5	3

LM5-0727 1829

部材名	数量
ELD床板A4.0	2

LM5-0728 1829

部材名	数量
ELD床板A4.0	3

●屋根
LM5-0952 1825

部材名	数量
ELD屋根(35)A3.5	2

LM5-0953 1825

部材名	数量
ELD屋根(35)A3.5	3

LM5-0962 1829

部材名	数量
ELD屋根(35)A4.0	2

LM5-0963 1829

部材名	数量
ELD屋根(35)A4.0	3

●壁
LM5-1011 1825・1829

部材名	数量
ELD壁パネルH-A	1

LM5-1013 1829

部材名	数量
ELD壁パネルH-A	3

LM5-1014 1825・1829

部材名	数量
ELD壁パネルH-A	4

LM5-1031 1825・1829

部材名	数量
ELD壁パネルH-F	1

LM5-1032 1825

部材名	数量
ELD壁パネルH-F	2

●シャッター
LO5-1731 1825・1829

部材名	数量
シャッターシートA2.5〈床〉(ラスト2枚、スラット9枚付)	1
LOD シャッターシートYK左	1
LOD シャッターシールYK右	1
シャッターブラケット左	1
シャッターブラケット右	1
フック棒 L=600mm	1
LOD 板板 A2.5	1

LO5-1732 1825・1829

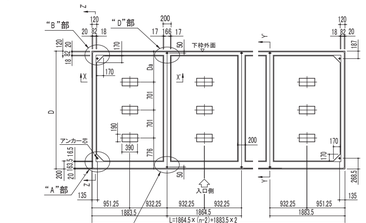
部材名	数量
水切りスラット A2.5〈床〉(スラット14枚、水切りスラット1枚)	1

○部材名称にはA3.5、A4.0等の長さを示す記号がついた部材があります。説明書文中では省略しております。
○梱包番号の右側の数字は使用機種を示しています。

1 基礎施工例（参考図）

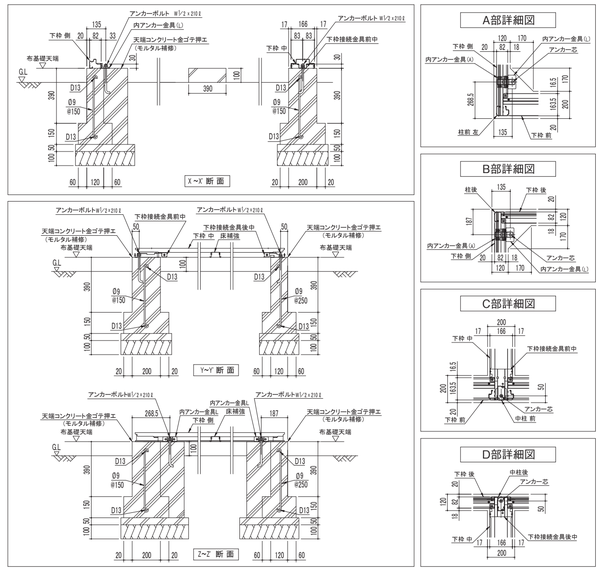
参考図は当社のホームページのデータダウンロードコーナーより入手ください。

△注意 強風地、寒冷地等に設置する場合、現地の状況（基準風速・凍上による不陸など）にあわせて設計・施工してください。



〈参考図の設計条件〉
地耐力50kN/m²
コンクリート設計基準強度
18kN/m²以上
基準風速34m/s
地表面粗度区分Ⅱ

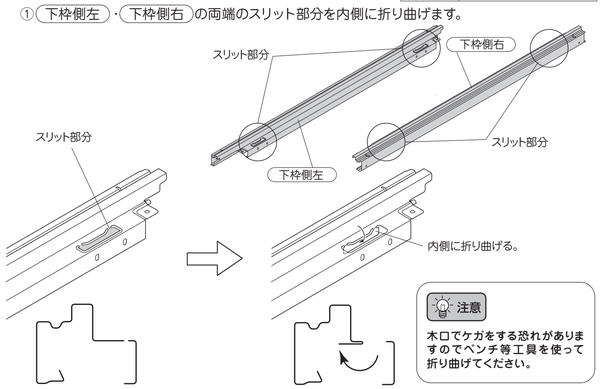
機種	D	Da
LOD(U)-1825H	2,603.5	425.5
LOD(U)-1829H	2,954	776



2 前工程

	1825型	1829型
使用梱包	LM5-0356	LM5-0357
使用ボルト数	0本	

①下枠側左・下枠側右の両端のスリット部分を内側に折り曲げます。

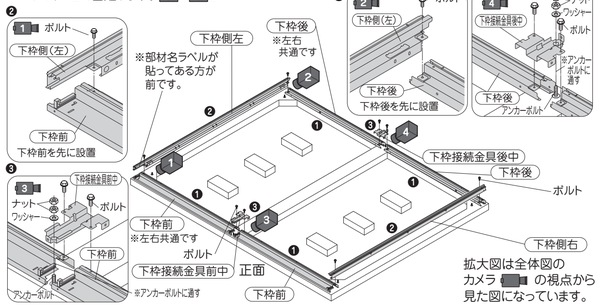


注意
木口でケガをする恐れがありますのでペンチ等工具を使って折り曲げてください。

3 下枠の組立（その1）

	1825型	1829型
使用梱包	LO5-6134	
	LO5-0254	
	LM5-0356	LM5-0357
使用ボルト数	8本	

①下枠前・下枠後を基礎の上に設置します。
②下枠側左を下枠前・後の上から設置してボルト止めします。1 2
③下枠接続金具前中、下枠接続金具後中のひし形の孔を基礎のアンカーボルトに通し、下枠前・後の上からかぶせてボルト止めします。併せてアンカーボルトにもワッシャーとナット×2で固定します。3 4



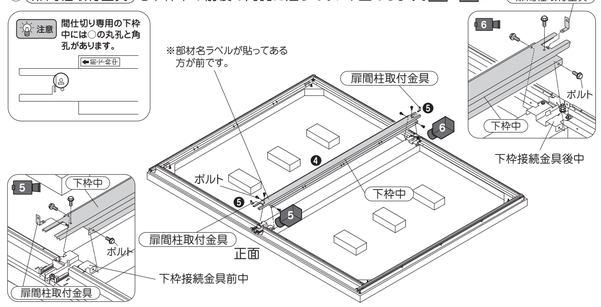
3 下枠の組立（その2）

注意 オプションの開仕切りを取付ける場合は、開仕切り専用の下枠中を設置してください。

	1825型	1829型
使用梱包	LO5-6134	
	LO5-6356 (LO5-2157)	LO5-6357 (LO5-2158)
使用ボルト数	6本	

( )は開仕切りを取付ける場合

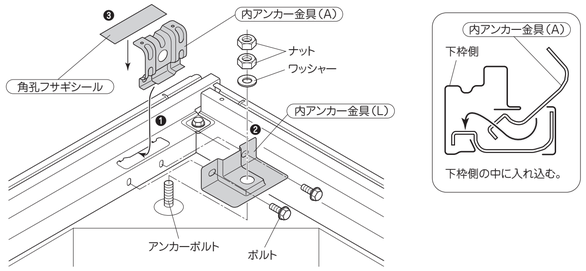
④下枠中を下枠接続金具前中・後中の上からかぶせて側面をボルト止めします。
⑤扉間柱取付金具を下枠中の前後の角孔に通してボルト止めします。5 6



4 アンカーボルトの固定（両側面のみ）

	1825型	1829型
使用梱包	LO5-0134	
使用ボルト数	8本	

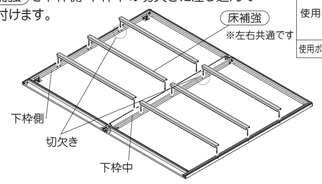
①内アンカー金具(A)を下枠側の前工程で加工した穴から差し込んで下枠側の中に入れ込みます。(4か所)
②内アンカー金具(L)をアンカーボルトに通してボルト止めします。
併せてアンカーボルトにもワッシャーとナット×2で固定します。
③内アンカー金具(A)を差し込んだ穴を付属の角孔フサギシールを貼り付けて塞ぎます。



5 床の設置

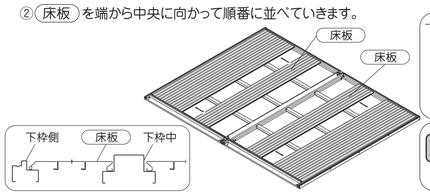
	1825型		1829型	
	一般型	豪雪型	一般型	豪雪型
使用梱包	LM5-0525	LO5-3525	LM5-0525	LO5-3525
	LM5-0724		LM5-0727	
	LM5-0725		LM5-0728	
使用ボルト数	0本			

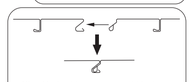
①床補強を下枠側・下枠中の切欠きに差し込んで取り付けます。



注意
床補強（オプション）を取付ける場合は、「床補強（オプション）」の組立説明書をあわせてご確認ください。

②床板を端から中央に向かって順番に並べていきます。





横に並べてそのままスライドさせてはめ込みます。

注意
床板が下枠前後に対して斜めに納まる場合は下枠の対角を修正してください。

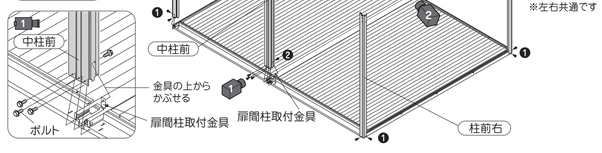
6 柱の取付

△注意 柱が倒れないように転倒防止を行うなど注意してください。

	1825型	1829型
使用梱包	LO5-0412	
	LO5-6411	
使用ボルト数	16本	

①柱前左右・柱後を下枠の4隅の切欠きに差し込んでボルト止めします。
②中柱前・中柱後を工程③で固定した扉間柱取付金具の上からかぶせてボルト止めします。1 2

ワンポイント
柱の側面に部材名と向きを記した矢印の印字があります。矢印の向きに従って柱を取付けてください。

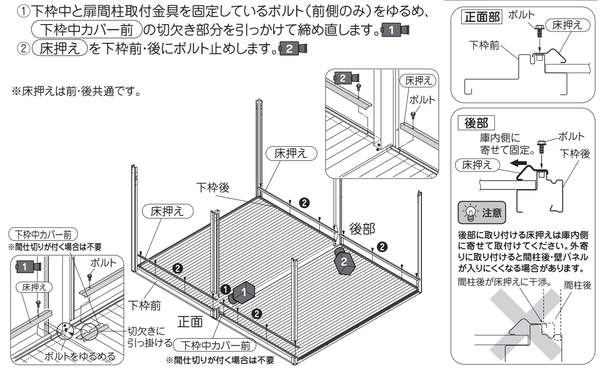


7 下枠中カバー前・床押えの取付け

	1825型	1829型
使用梱包	LO5-6134	
	LO5-0254	
使用ボルト数	16本	

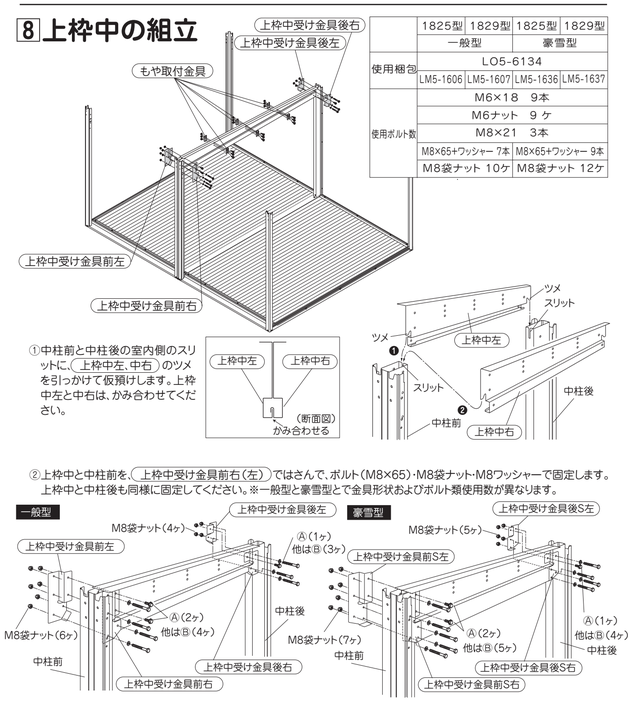
注意 オプションの開仕切りを取付ける場合は、下枠中カバー前は取付けません。下記工程の①は不要です。

①下枠中と扉間柱取付金具を固定しているボルト（前側のみ）をゆるめ、下枠中カバー前の切欠き部分を引っかけて締め直します。1
②床押えを下枠前・後にボルト止めします。2



8 上枠中の組立

	1825型	1829型	1825型	1829型
	一般型		豪雪型	
使用梱包	LO5-6134			
	LM5-1606	LM5-1607	LM5-1636	LM5-1637
使用ボルト数	M6×18 9本			
	M6ナット 9ケ			
	M8×21 3本			
	M8×65+ワッシャー 7本		M8×65+ワッシャー 9本	
	M8袋ナット 10ケ		M8袋ナット 12ケ	

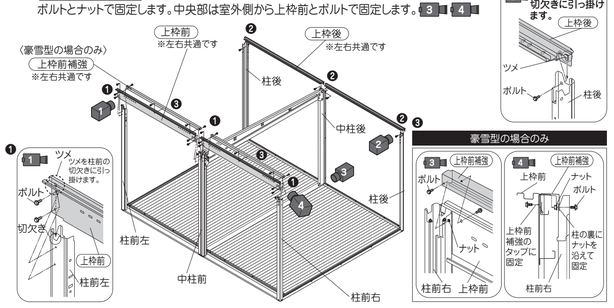


9 上枠前後の取付け

注意 一般地型の場合は、上枠前補強は取付けません。下記工程の③は不要です。この工程で付け忘れると大がかりな解体が必要です。

	1825型	1829型	1825型	1829型
	一般型		豪雪型	
使用梱包	LO5-0204		LO5-0224	
使用ボルト数	12本		22本+M6ナット4ケ	

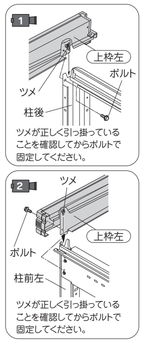
①上枠前のツメを柱前左右、中柱前の切欠き部に引っ掛けてボルト止めします。1
②上枠後のツメを柱後、中柱後の切欠き部に引っ掛けてボルト止めします。2
③豪雪型の場合のみ、上枠前補強を室内側から柱前左右、中柱前に載せ、両端部をボルトとナットで固定します。中央部は室外側から上枠前とボルトで固定します。3 4

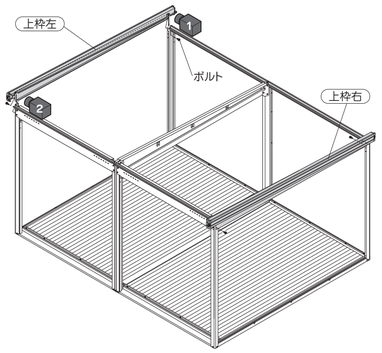


10 上枠左右の取付け

	1825型	1829型
使用梱包	LM5-0306	LM5-0307
使用ボルト数	4本	

①（上枠左）・（上枠右）を柱に取付けます。1 2

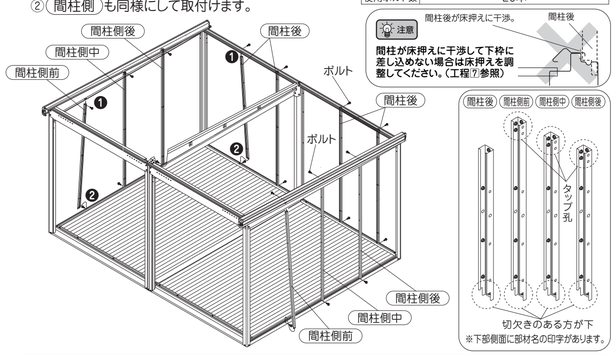




11 間柱側・後の取付け

	1825型		1829型	
	一般型	豪雪型	一般型	豪雪型
使用梱包	LM5-1460	LO5-1479	LM5-1462	LO5-1481
	LO5-0412			
	LO5-6411			
使用ボルト数	20本			

①（間柱後）の上端を上枠後に差し込み次に下端を下枠に差し込んでボルト止めします。
②（間柱側）も同様にして取付けます。



注意
間柱後が床押えに干渉。
間柱後が床押えに干渉して下枠に差し込めない場合は床押えを調整してください。（工程⑦参照）

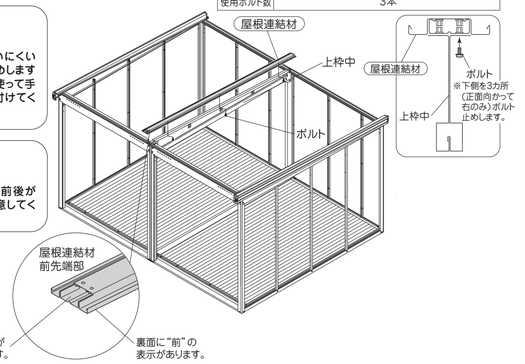
12 屋根連結材の取付け

	1825型	1829型	1825型	1829型
	一般型		豪雪型	
使用梱包	LM5-1606	LM5-1607	LM5-1636	LM5-1637
使用ボルト数	3本			

①（屋根連結材）を上枠中に取付けます。

注意
電動工具が使いにくい場所をボルト止めしますのでスパナ等を使って手でボルトを締め付けてください。

注意
屋根連結材には前後がありますので注意してください。

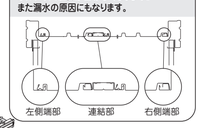


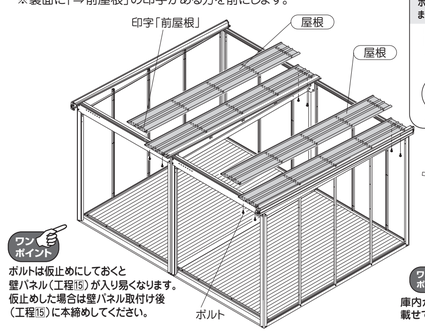
13 屋根の取付け

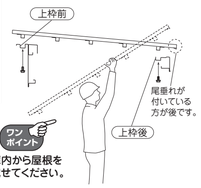
	1825型	1829型
使用梱包	LM5-0952	LM5-0962
	LM5-0953	LM5-0963
使用ボルト数	40本	

①（屋根）を連結部の右側、左側それぞれ右端から順番に載せて上枠前、上枠後にボルト止めします。
※裏面に「⇒前屋根」の印字がある方を前にします。

⚠注意
屋根は正しく重ねてください。正しく重ねないとボルトの固定孔が合わなくなります。
また漏水の原因にもなります。



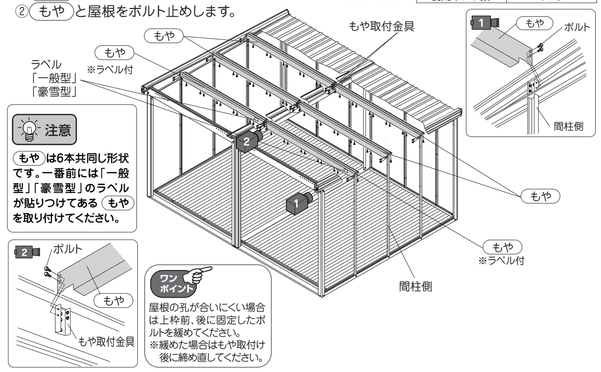




14 もやの取付け

		1825型	1829型
使用梱包	一般型	LM5-0525	
	豪雪型	LO5-3525	
使用ボルト数	84本		

①（もや）を正面から間柱側に載せてボルト止めします。1 2
②（もや）と屋根をボルト止めします。



注意
（もや）は6本共同じ形状です。一番前には「一般型」「豪雪型」のラベルが貼りつけある（もや）を取り付けてください。

ワンポイント
屋根の乳が合いにくい場合は上枠前、後に固定したボルトを緩めてください。
※緩めた場合はもや取付け後に締め直してください。

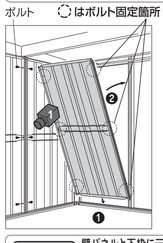
15 壁パネルの取付け

	1825型	1829型
使用梱包	LM5-1011	LM5-1011
	LM5-1014	LM5-1013
	LM5-1031	LM5-1014
	LM5-1032	LM5-1031
使用ボルト数	78本	

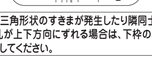
①室内から（壁パネル）をはめ込みます。（下を先に入れて上をはめ込みます。）
②柱・間柱にボルト止めします。1
※柱前左右とはボルト止めしません（工程㉒で固定します）。

注意
ボルト固定しないと倒れてくるので1枚ずつ取り付けてください。

ボルト　◌はボルト固定箇所

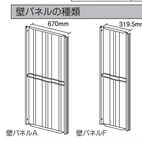


ワンポイント
ボルト固定孔が合いにくい場合は屋根の固定ボルトを緩めると合わせやすくなります。
※緩めた場合は壁パネル取付け後に締め直してください。



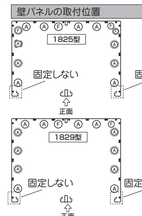
注意
壁パネルと下枠に三角形状のすきまが発生したり隣同士の棚受け取付けの角孔が上下方向にずれる場合は、下枠の水平、本体の建ちを確認してください。

壁パネルの種類



※壁パネルに上下の区別はありません。
※間仕切り部には高さの低いパネルを使用します。

壁パネルの取付位置



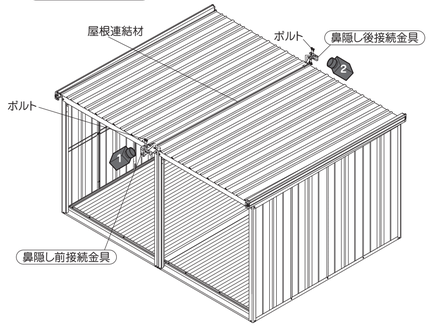
◌部分のパネルが入りにくい場合は、パネルの上部をもやの切欠き部に逃げて下を先にはめ込んでください。

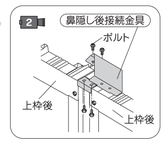
16 鼻隠し接続金具の取付け

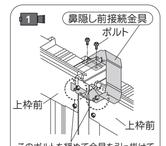
注意
トイ（オプション）を取り付ける場合は「オプショントイセット」の組立説明書を先にお読みください。

	1825型	1829型
使用梱包	LO5-6134	
使用ボルト数	6本	

①（鼻隠し前接続金具）を屋根連結材の前端部と上枠前にボルト止めします。上枠前のボルトは一旦ゆるめて鼻隠し前接続金具の下部切欠きをひっかけてボルトを締め直します。1
②（鼻隠し後接続金具）を屋根連結材の後端部にボルト止めします。2





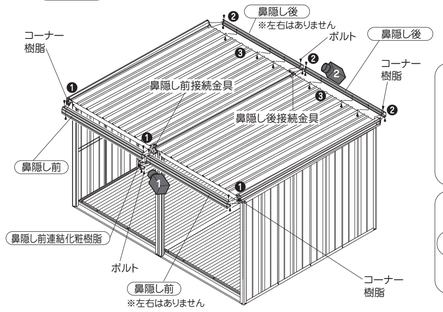


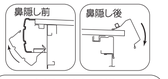
このボルトを緩めて金具を引っ掛けて締め直す。

17 鼻隠しの取付け

	1825型	1829型
使用梱包	LO5-6134	
	LM5-1104	
使用ボルト数	22本	

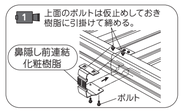
①（鼻隠し前）をコーナー樹脂、鼻隠し前接続金具にかぶせるように取付け、ボルト止めします。
連結部分は（鼻隠し前連結化粧樹脂）を上からかぶせてボルト止めします。1
②（鼻隠し後）をコーナー樹脂、鼻隠し後接続金具にかぶせるように取付けボルト止めします。
③（鼻隠し後）と屋根をボルト止めします。2





2 鼻隠し後と屋根の固定

1 上面のボルトは仮止めしておき樹脂に引掛けて締める。

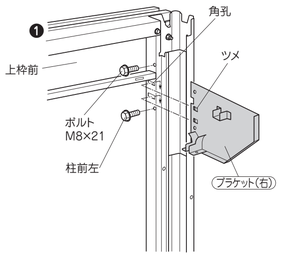


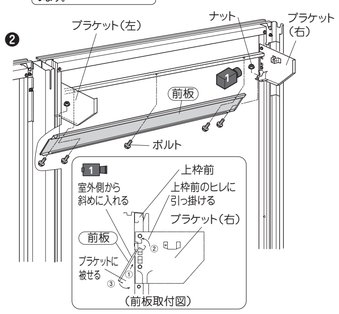
18 ブラケット・前板の取付け

注意
シャッター部材の㊀・㊁の表示は室内から見た位置を示しています。

	1825型	1829型
使用梱包	LO5-1731	
使用ボルト数	M8×21　8本	
	M6×15　10本	
	M6ナット　4ケ	

①（ブラケット左右）のツメを柱前左右、中柱前の角乳部に引っ掛けてボルト止めします。
②（前板）を下図のように室外側から斜めに入れ、上部は上枠前に引っ掛けてボルト止めします。下部はブラケットにかぶせてボルトとナットで固定します。1

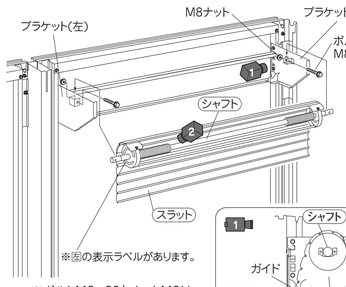




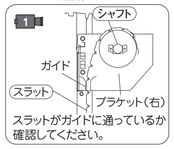
19 シャフトの取付け

	1825型	1829型
使用梱包	LO5-1731	
	M8×60　4本	
使用ボルト数	M8ナット　4ケ	

①室内側から（シャフト）を軸受に載せ、（スラット）をブラケットのガイドに通します。
（先にスラットをガイドに通してから軸受に載せても施工出来ます）

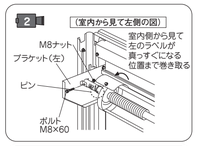


※ボルトM8×60とナットM8はブラケットの軸受に仮止めしてあります。

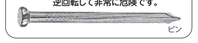


スラットがガイドに通っているか確認してください。

②シャフトの左側のラベル（左と表示）が室内側に真っ直ぐになる位置までスラットを巻き取り、巻き取った状態で軸にボルトM8×60を貫通させ、ナットM8で固定します。



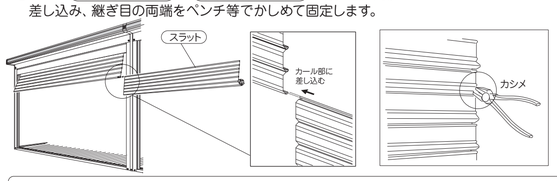
⚠警告
この状態では、ピンを絶対にはずさないでください。ピンをはずすとシャフトが急回転して非常に危険です。シャフトの（左）（右）を確認してください。逆さに取付けると、シャフトが逆回転して非常に危険です。



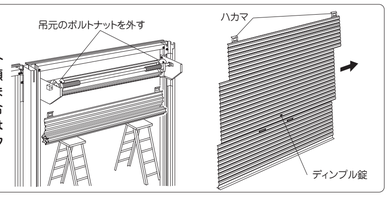
20 シャッタースラットの取付け

	1825型	1829型
使用梱包	LO5-1732	
使用ボルト数	0本	

①上から（外錠付スラット）→（水切り付スラット）の順に室外側から差し込み、継ぎ目の両端をペンチ等でかしめて固定します。



注意
スラットは、3分割されておりシャフトを取り付けた後、左（又は右）から順次差し込んで行くようになっています。差し込むスペースがない場合は、ハカマを取付けているボルトをはずし、スラットを一体にしてからシャフトに取付け直してください。

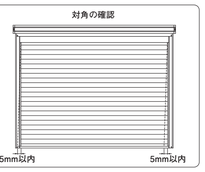


②スラットをおろし柱とゆがみがないか確認してください。

注意
柱の傾きが5mmを越えるとシャッターの開閉に、支障をきたす場合がありますのでサゲフリ等で寸法の確認を必ず行ってください。尚、レール間ピッチも上下とも5mm以内で施工してください。

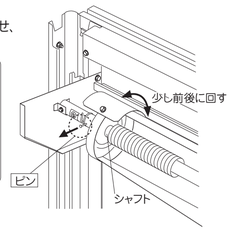
柱が広すぎると鍵がかからなくなるだけでなく、強風時にスラットがレールから抜ける場合があります。

対角の確認



③スラットをおろした状態でシャフトを少し回転させ、写真のピンを抜きとります。

⚠警告
スラットの取付けが完了してからピンをはずして下さい。完了する前にピンをはずすとシャフトが急回転し非常に危険です。またピンは組立後、お客様にお渡しください。

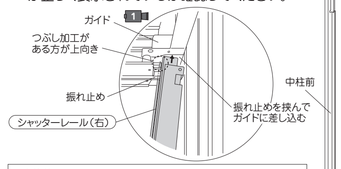


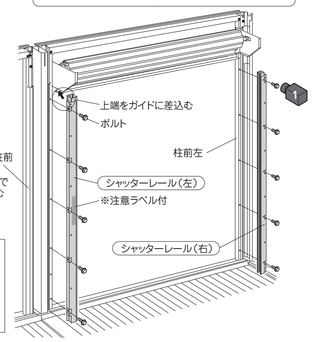
21 シャッターレールの取付け

	1825型	1829型
使用梱包	LO5-1732	
使用ボルト数	20本	

①スラットをブラケットのガイドに通しながら巻き上げます。
②（シャッターレール）の上部（つぶし加工あり）をブラケットのガイドに差し込み、下の断面図のように柱に沿わせてボルト止めします。1
※シャッターレール左に貼ってある注意ラベルが正しく表示されているか確認してください。

注意
シャッターレールには上下左右がありますので、間違えないようにしてください。

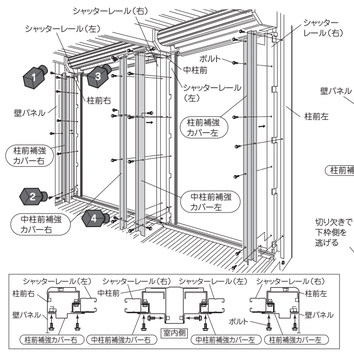


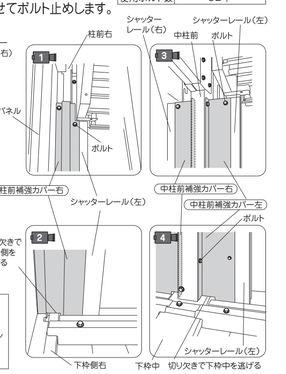


22 柱前補強カバーの取付け

	1825型	1829型
使用梱包	LO5-0412	
	LO5-6411	
使用ボルト数	32本	

①（柱前補強カバー左右）を柱前とシャッターレールに下図のようにかぶせてボルト止めします。
②（中柱前補強カバー左右）を中柱前に下図のようにかぶせてボルト止めします。



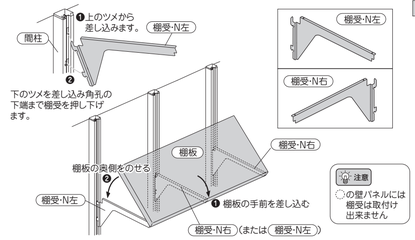


23 棚板の取付け

注意
棚板は制限重量を表示している面が正面に見えるように取付けてください。

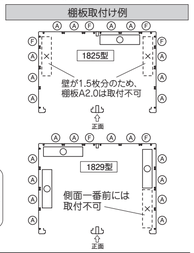
	1825型	1829型
使用梱包	LM5-1903	
使用ボルト数	0本	

①（棚受）を図の様に壁パネルの角乳に差し込みます。
②（棚板）を棚受の先端に差し込んでから取付けます。（標準で棚板A2.0が2枚付いています。）



注意
の壁パネルには棚受は取付け出来ません

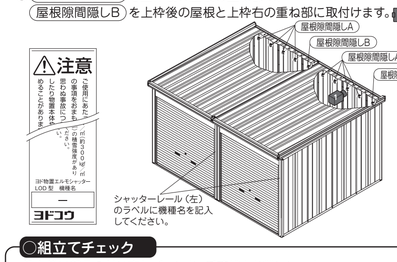
棚板取付け例

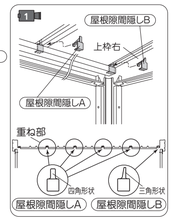


24 その他部品の取付け

	1825型	1829型
使用梱包	LO5-0134	
	LO5-6134	
使用ボルト数	0本	

①シャッターレール（左）の注意ラベルに〝機種名〟を記入します。
②（屋根隙間隠しA）を上枠後の屋根の重ね部に、（屋根隙間隠しB）を上枠後の屋根と上枠右の重ね部に取付けます。1





○組立てチェック

組立後に部品の付け忘れがないか、ご確認をお願いします。

①シャッターがスムーズに開閉するかご確認ください。
②鍵が正常に作動するかご確認ください。
③棚板の配置確認をしてください。
④**機種名が記入されたか確認してください。（シャッターレール裏面の注意・警告ラベル）**
⑤ボルトの締め忘れやゆるみがないか確認してください。
⑥施工業者の方は、シャッターピンと取扱説明書と保証書をお客さまにお渡ししたか確認してください。

チェック欄

この組立説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています

お客様へ　シャッターピン、取扱説明書、保証書は大切に保管してください。

施工業者の方へ　上記と併せて、本書も必ずお客様にお渡しください。

(LOD(U)-1825HF･1829HF)
ヨドコウ
LOD-1825_HF_NR_KS_2025A